

入札公告及び特記仕様書への「週休 2 日モデル工事」である旨の明示

1. 入札公告への明示

週休 2 日モデル工事は、入札公告に以下のとおり記載するものとする。

入札参加者募集要項【別記】

1. 対象工事の概要 その他

- ・本工事は、週休 2 日モデル工事（発注者指定型）の対象工事である。

2. 特記仕様書への明示

週休 2 日モデル工事は、特記仕様書に以下のとおり記載するものとする。

特記仕様書

第〇条 週休 2 日モデル工事

1. 本工事は、週休 2 日モデル工事の対象工事である。実施に当たっては、仙台市水道局週休 2 日モデル工事試行要領により行う。要領は、以下によるものとする。

<https://www.suidou.city.sendai.jp>

[トップページ>事業者の方へ>技術管理情報>要領・要綱等]

2. 本工事は、発注者指定型の週休 2 日モデル工事である。そのため、当初積算時において、4 週 8 休以上を確保した場合の経費の補正を行うこととし、設計変更時に現場の閉所状況に応じた各経費の補正の見直しを行うこととする。

週休2日モデル工事の工期設定の考え方

1. 準備期間

準備に要する期間は、45日とするが工事内容に合わせて設定することを基本とする。

2. 施工に必要な実日数

施工に必要な実日数は、日当たり作業量に基づくネットワークにより、一連の作業に必要な日数を算出する。

3. 不稼働日割増率

休祝祭日、天候不順等により、現場の作業が休止することを考慮し、1箇月30日当たり20日を稼働日、10日を不稼働日とする。

不稼働日割増率の算出方法

例：不稼働日割増率＝1.5（稼働率＝66.6％）とする。

4. その他の不稼働日

休日及び降雨・降雪日以外の不稼働日数には、次のことを考慮する。

① 工事の性格の考慮

工事を行うにあたっては、その工事特有の条件がある。その条件によっては、その条件を考慮した工期設定を行う必要があり、その条件に伴う日数を必要に応じて加算する。

② 地域の実情の考慮

当該工事を行う地域によっては、何らかの理由（例：地域の祭りなど）により施工出来ない期間等がある場合は、それに伴う日数を必要に応じて加算する。

③ 特別休暇

工期内に盆休み、年末年始休みを含む場合は、盆休みは3日、年末年始休みは6日を計上する。

④ その他

上記①、②、③以外の事情がある場合は、適切に見込むこと。

5. 後片付け期間

後片付け期間は、45日とするが工事規模や地域の状況に応じて設定するものとする。